

# 令和3年度 作物栽培管理情報第5号

令和3年9月発行

大分県中部振興局 集落営農・水田畑地化班

## 1. 令和3年産水稻 7. 収穫までの管理作業

本年産は、いもち病や登熟期の低温及び日照不足により品質低下が懸念されています。

### 1) 収穫 ～一穂当たりの青杮率に注意し、適期に行いましょう！～

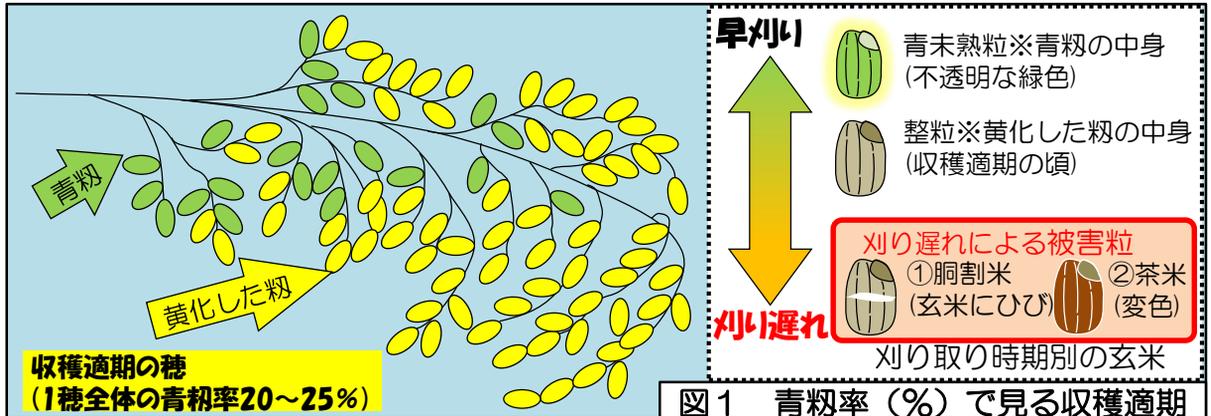


図1 青杮率 (%) で見ると収穫適期

(参考) 品種別の、収穫適期の青杮率及び出穂後日数

品種	青杮率	出穂後日数
ひとめぼれ (つや姫)	20%	4.2日頃
ヒノヒカリ	20～25%	4.4日頃
あきまさり	20%	4.9日頃

#### ポイント

早過ぎる落水は、白未熟粒等の発生による品質低下の原因となります。排水不良の圃場を除き、収穫の10～7日前まで間断灌水を続けましょう。

**注意** 収穫時の手ごぎは、巻き込まれ事故防止のため必ず素手で行いましょう！

### 2) 乾燥 ～収穫物の水分を適正化することで、品質を維持しましょう！～

(1) 委託する場合 収穫後のムレ防止のため、速やかに乾燥施設に搬入

(2) 自家乾燥する場合

- ①仕上がり水分 : もみは14.5%、玄米は15%
- ②張り込み量充てん率 : もみ割れ等防止のため、乾燥機の容量に対し60%以上
- ③乾燥条件 : 最初約5時間は通風のみ、加温乾燥する場合の毎時乾減率は0.8%/時 (温度は50℃以下) に

**注意** 水分の高い籾は、収穫後直射日光を避け日陰に保管し、4時間以内に乾燥機に張り込み通風乾燥を行った上で加温乾燥

**ポイント** 収穫物の品質を決める作業です。速やかに仕上がり水分まで乾燥させましょう。

### 3) 機械の点検・整備を忘れずに！ ～順調・安全な作業の基本です～

(1) 作業前

機械名	点検・整備の留意点
コンバイン等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各Vベルトの張り、亀裂の点検</li> <li>・ 刈刃、ワラ切刃、カッター刃の点検及び交換</li> <li>・ 足回りの点検、回転部へのグリスアップ実施</li> <li>・ エンジン周りの点検、ゴミの詰まりやすい部分の掃除</li> </ul>
乾燥機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昇降機の回転方向、ベルトの偏り具合の点検</li> <li>・ 各Vベルトの張り、亀裂の点検</li> <li>・ 排風ダクト、バーナーの点検</li> </ul>

不具合につながりやすい部分

(2) 作業後 (共通) ①作業中に付いた泥やゴミ等の除去、動く部分への油差し

②破損箇所が見付かった場合は、速やかに修理または交換

#### ポイント

- ・ 作業中の不具合は効率を落とし、事故の原因にもなります。作業前後の点検、整備により未然に防ぎましょう。
- ・ 収穫期は農機メーカーも繁忙期で、素早い対応が困難です。作業前の点検で不具合の原因や故障箇所を見つけ、修理を予約しましょう。

お問い合わせ先 : 電話097-506-5791

ホームページ : <http://www.pref.oita.jp/soshiki/11604/saibaikanrizyouhou.html>